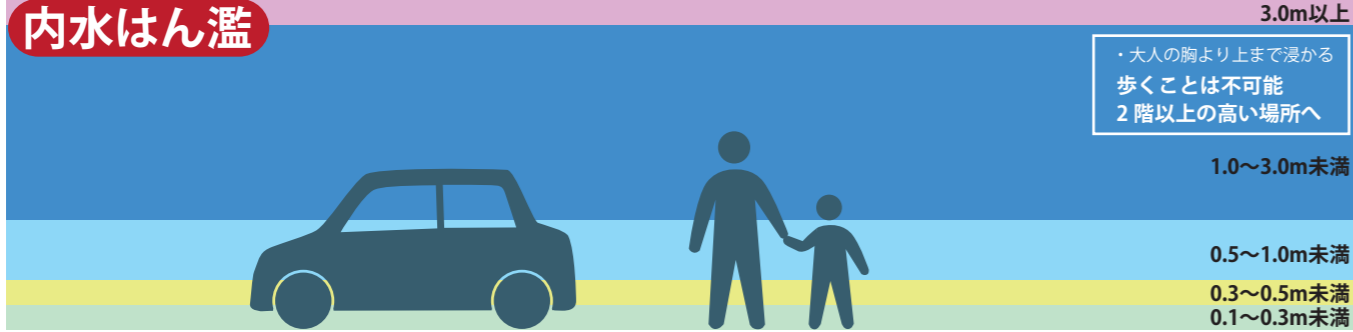


避難行動の確認・目次

Confirmation of evacuation behavior · Contents

はじめに Introduction

地図で自宅等を確認し、下の図から大雨時にとるべき行動の目安を確認しておきましょう。また、ここで示す内容はひとつの目安です。身の危険を感じたら、自分の判断で命を守る行動をとります。



長岡京市防災ハザードマップ CONTENTS

絶対に近づかない

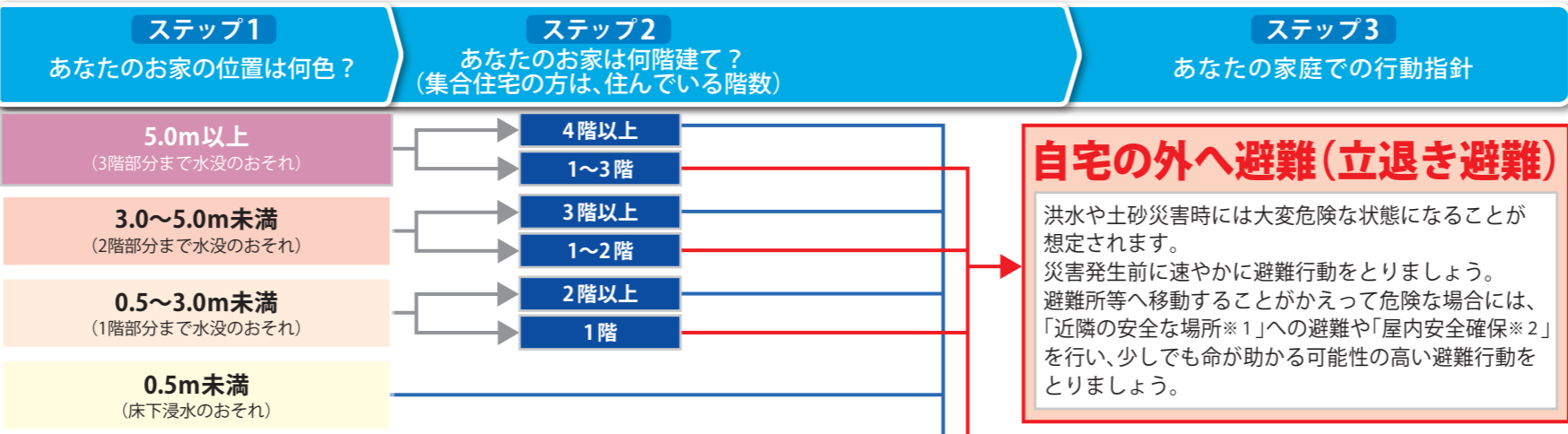
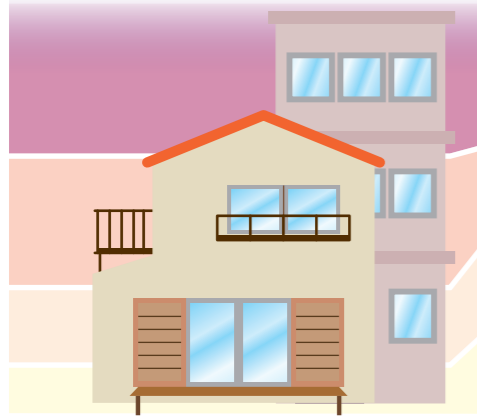
- 大人の腰あたりまで浸かる: 歩くのは危険。2階以上の高い場所へ。
- 大人の膝あたりまで浸かる、自動車のエンジンが停止: 歩く場合は十分注意。自動車から退出。
- 子どもの膝あたりまで浸かる、自動車のブレーキ性能が低下: 子どもが歩くのは困難、高い場所へ。自動車は安全な場所へ移動。

目次

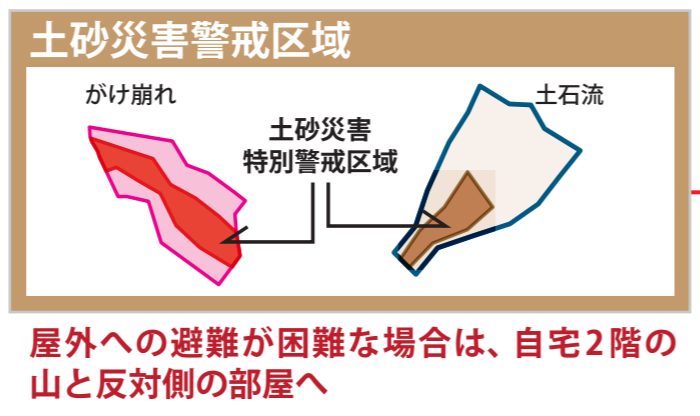
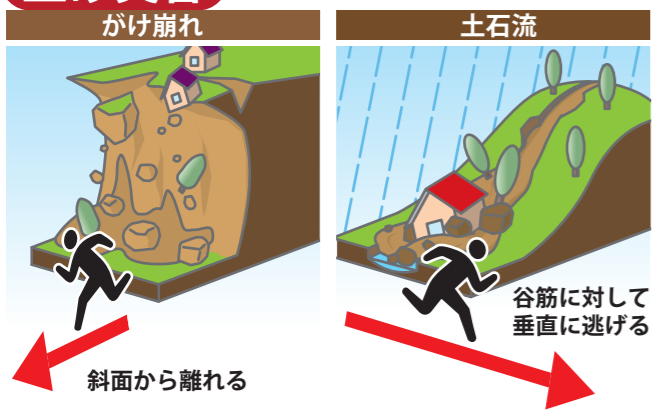
避難行動の確認・目次	P 1
マップの見方・避難所リスト	P 2~3
索引図	P 4~5
地図(浸水・土砂災害警戒区域①~⑤)	P 6~15
地図(内水はん濫)	P16~17
地図(浸水継続時間)	P18~21
情報と避難行動の目安	P22~23
避難行動を考える	P24~25
大雨の場合	P26~27
土砂災害の場合	P28~29
地震	P30~35
防災情報	P36~37
災害時とともに助けあう制度	P38~39
地域の取り組み	P40
非常持ち出し品	巻末
長岡京市防災ハザードマップ概要版	付録

避難行動の確認・目次

小畑川等・桂川はん濫



土砂災害



避難行動の原則

「避難行動」は自然災害から「命を守るための行動」です。「自らの命は自らが守る」という意識を持ち、自分は災害に遭わないという思い込みをせず、自らの判断で避難行動をとることが大切です。

- 避難行動をとるにあたっては、次のことを覚えておきましょう。
- ①どの場所にどのような危険があるか覚えておきましょう。
 - ②それぞれの危険に対して、どのような避難行動をとればよいか覚えておきましょう。
 - ③どのタイミングで避難行動をとることが望ましいか覚えておきましょう。
- 命を守るためにとる、次の全ての行動が避難行動です。
- ①避難所等への立退き避難をすること
 - ②「近隣の安全な場所」(近隣のより安全な場所・建物等)への立退き避難をすること
 - ③「屋内安全確保」(その時点で居る建物内において、より安全な部屋等へ移動すること)

「長岡京市防災ハザードマップ」は、長岡京市民のための防災情報誌です。概略位置を示した参考図としてご利用ください。不動産取引の資料とするもの、告知義務の発生するものなど、お知りになりたい内容に応じて国土交通省、京都府、長岡京市にお問い合わせください。なお、本誌に掲載されている防災情報は2019年3月現在、地図は2017~2018年に調製した長岡京市地図データをもとに作成しています。